



## 2025年12月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2025年11月7日

上場会社名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社 上場取引所 東  
コード番号 3765 URL <https://www.gungho.co.jp/>  
代表者 (役職名) 代表取締役社長CEO (氏名) 森下 一喜  
問合せ先責任者 (役職名) 取締役CFO財務経理本部長 (氏名) 坂井 一也 (TEL) 03-6895-1650  
配当支払開始予定日 —  
決算補足説明資料作成の有無 : 有  
決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

### 1. 2025年12月期第3四半期の連結業績(2025年1月1日~2025年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年12月期第3四半期	73,595	△3.8	5,868	△62.9	6,968	△59.6	2,892	△70.2
2024年12月期第3四半期	76,484	△21.8	15,822	△32.8	17,247	△31.0	9,691	△29.0

(注) 包括利益 2025年12月期第3四半期 4,552百万円(△63.4%) 2024年12月期第3四半期 12,445百万円(△39.8%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年12月期第3四半期	52.92	52.33
2024年12月期第3四半期	160.99	159.32

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年12月期第3四半期	167,909	149,870	72.6
2024年12月期	175,464	153,535	72.6

(参考) 自己資本 2025年12月期第3四半期 121,921百万円 2024年12月期 127,311百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年12月期	—	0.00	—	60.00	60.00
2025年12月期	—	0.00	—	—	—
2025年12月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 1. 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2. 2025年12月期の配当額は未定であります

### 3. 2025年12月期の連結業績予想(2025年1月1日~2025年12月31日)

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
  - ② ①以外の会計方針の変更 : 無
  - ③ 会計上の見積りの変更 : 無
  - ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2025年12月期3Q	69,161,416株	2024年12月期	83,161,416株
② 期末自己株式数	2025年12月期3Q	14,818,252株	2024年12月期	27,341,332株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2025年12月期3Q	54,656,507株	2024年12月期3Q	60,201,227株

- ※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は監査法人によるレビュー : 無

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- ・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。
- ・当社は、以下のとおり投資家向け説明会を開催する予定です。この説明会で使用した資料等については、開催後当社ホームページで掲載する予定です。
- ・2025年11月7日（金）・・・機関投資家・アナリスト向け決算説明会

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	4
四半期連結損益計算書	4
四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	6
(継続企業の前提に関する注記)	6
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	6
(会計方針の変更)	6
(セグメント情報等)	6
(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	6
(重要な後発事象)	6

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当四半期の経済環境につきましては、依然として物価上昇圧力の強い状態が継続し、業務委託費をはじめとする各種コストは上昇基調で推移しました。

ゲーム市場においては、国内モバイルゲームの市場規模は2021年以降、概ね横ばいの推移を維持しているものの、動画コンテンツや電子コミック市場の拡大とともにスマートフォンユーザーの余暇の使い方は、以前と比較し多様化が進んでいます。

このような状況の中、当社では引き続き既存タイトルの価値最大化を図るため各ゲームのMAU（Monthly Active User：月に1回以上ゲームにログインしている利用者）の維持・拡大やゲームブランドの強化に取り組むとともに、グローバル配信を見据えたゲーム開発に注力してまいりました。

2025年5月にリリースされた「パズル&ドラゴンズ ゼロ」はグローバルなサービス展開を継続、また、「パズル&ドラゴンズ」（以下「パズドラ」）に関しましては、引き続きより多くのユーザーの皆さまに「パズドラ」を長期的にお楽しみいただくため、季節ごとのオリジナルイベントや他社有名キャラクターとのコラボレーションなど、多様なイベント展開を継続してまいりました。加えて、2025年8月より全国6都市で開催されたオフラインイベント「ガンホーツアー2025」、また「パズドラ プレミアシリーズ2025」や「全国都道府県対抗eスポーツ選手権2025 SHIGA パズドラ部門」をはじめとするeスポーツへの取り組みも含め「パズドラ」ユーザーの裾野を広げる取り組みを継続してまいりました。

2025年9月25日より開催された「TOKYO GAME SHOW 2025」においては、「LET IT DIE」シリーズの新作タイトル「LET IT DIE: INFERNO」を発表、12月4日に予定されているグローバルリリースに先駆けて試遊ブースも登場しました。

また、子会社Gravity Co.,Ltd.及びその連結子会社が運営しているRagnarok関連タイトルにつきましては、2025年7月3日に「Ragnarok: Twilight」および「Ragnarok Zero」の台湾・香港・マカオにおける配信を開始し、8月28日には「Ragnarok Idle Adventure Plus」の配信を韓国で開始、新規タイトルのグローバルなサービス展開により引き続き連結業績に大きく貢献しました。

この結果、当第3四半期連結累計期間における売上高は73,595百万円(前年同期比3.8%減)、営業利益5,868百万円(前年同期比62.9%減)、経常利益6,968百万円(前年同期比59.6%減)、親会社株主に帰属する四半期純利益2,892百万円(前年同期比70.2%減)となりました。

なお、当社グループは単一セグメントであるため、セグメント情報に関連付けて記載しておりません。

### (2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間における資産合計は、167,909百万円(前連結会計年度末比7,554百万円減少)となりました。これは主に現金及び預金並びに長期性預金が減少したことによるものであります。

負債合計は、18,039百万円(前連結会計年度末比3,890百万円減少)となりました。これは主に法人税等を支払った結果、未払法人税等が減少したことによるものであります。

純資産合計は、149,870百万円(前連結会計年度末比3,664百万円減少)となりました。これは主に配当金の支払い及び自己株式の取得に伴い株主資本が減少したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

当社グループは、コンテンツ関連の新規性の高い事業を展開しており、短期的な事業環境の変化が激しいことなどから、業績の見通しにつきましては適正かつ合理的な数値の算出が困難であるため、四半期ごとに実施する決算業績及び事業の概況のタイムリーな開示に努め、通期の連結業績予想については開示しない方針です。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

### (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年12月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2025年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	99,598	130,192
売掛金及び契約資産	13,515	10,263
有価証券	5,018	5,778
その他	2,802	6,244
貸倒引当金	△59	△68
流動資産合計	120,875	152,411
固定資産		
有形固定資産	1,326	1,401
無形固定資産	748	692
投資その他の資産		
長期性預金	40,000	—
その他	12,513	13,405
投資その他の資産合計	52,513	13,405
固定資産合計	54,588	15,498
資産合計	175,464	167,909
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	5,861	6,463
未払法人税等	2,989	697
引当金	87	29
その他	10,515	8,266
流動負債合計	19,453	15,457
固定負債		
長期未払金	1,277	1,346
退職給付に係る負債	17	13
その他	1,180	1,222
固定負債合計	2,475	2,581
負債合計	21,929	18,039
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	5,338	5,338
資本剰余金	5,487	5,492
利益剰余金	195,670	153,729
自己株式	△80,872	△43,908
株主資本合計	125,624	120,652
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	1,687	1,268
その他の包括利益累計額合計	1,687	1,268
新株予約権	1,464	1,117
非支配株主持分	24,759	26,831
純資産合計	153,535	149,870
負債純資産合計	175,464	167,909

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
売上高	76,484	73,595
売上原価	36,946	39,721
売上総利益	39,537	33,874
販売費及び一般管理費	23,715	28,005
営業利益	15,822	5,868
営業外収益		
受取利息	1,388	1,331
その他	146	96
営業外収益合計	1,535	1,428
営業外費用		
支払利息	11	22
自己株式取得費用	11	2
為替差損	83	300
その他	3	3
営業外費用合計	110	328
経常利益	17,247	6,968
特別損失		
減損損失	65	60
特別損失合計	65	60
税金等調整前四半期純利益	17,181	6,907
法人税、住民税及び事業税	5,050	2,694
法人税等調整額	△370	△1,032
法人税等合計	4,679	1,661
四半期純利益	12,501	5,246
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,809	2,353
親会社株主に帰属する四半期純利益	9,691	2,892

四半期連結包括利益計算書  
第3四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
四半期純利益	12,501	5,246
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	△56	△693
その他の包括利益合計	△56	△693
四半期包括利益	12,445	4,552
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	9,657	2,474
非支配株主に係る四半期包括利益	2,787	2,078

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

(自己株式の取得)

当社は、2025年2月14日開催の取締役会決議に基づき、自己株式1,638,900株を取得いたしました。当該自己株式の取得により、当第3四半期連結累計期間において自己株式が4,999百万円増加しております。

(自己株式の消却)

当社は、2025年2月14日開催の取締役会決議に基づき、2025年3月31日付で、自己株式14,000,000株を消却いたしました。当該自己株式の消却により、当第3四半期連結累計期間において利益剰余金及び自己株式がそれぞれ41,483百万円減少しております。

この結果、当第3四半期連結会計期間末において利益剰余金が153,729百万円、自己株式が43,908百万円となっております。

(会計方針の変更)

(グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱いの適用)

「グローバル・ミニマム課税制度に係る法人税等の会計処理及び開示に関する取扱い」(実務対応報告第46号2024年3月22日)を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しております。

なお、この会計方針の変更による影響額は、軽微であります。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)

当社グループは単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(四半期連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第3四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第3四半期連結累計期間に係る減価償却費(無形固定資産に係る償却費を含む。)は次のとおりであります。

	前第3四半期連結累計期間 (自 2024年1月1日 至 2024年9月30日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2025年1月1日 至 2025年9月30日)
減価償却費	692百万円	743百万円

(重要な後発事象)

該当事項はありません。